

2022年7月19日
全国港湾22発第2号

四役・中央執行委員
各 単組委員長 殿
地区港湾議長



第37期中央労働委員会労働者委員の公正任命を求める

要請書(団体署名)等の取り組みについて

第15回中央執行委員会(7月14~15日開催)は、第37期中央労働委員会の労働者委員の公正任命を求める団体署名を取り組むことを確認しました。

これは、純中立労組懇、MIC及び全労連で構成する全国労働者委員会対策会議からのもので、長く労働側委員が連合出身者で占められていたことから、非連合の任命を求め第34期(1期2年)から一人の非連合の組合出身者が選ばれ、第37期において二人の委員の任命をめざす取り組みが要請されたものです。これまでも同趣旨の取り組みを行った経緯もあり、現在、全国港湾、として中央労働委員会に救済を求めていることから、公正な任命は意義あるものと考え要請にこたえていくことを確認しました。当面は、団体署名の取り組みを進めることとし、8月19日に推薦に関する公示が行われる予定で、この場合は、組合資格を有する組合が推薦の取り組みを行うことになる。については、各単組、地区港湾は、下記の通りの団体署名を取り組むことを指示する。

記

1. 第37期中央労働委員会労働者委員の公正を求める団体署名の取り組みについて

- (1) 取り組み期間は、2022年9月下旬(推薦締め切りまで)とする。
- (2) 対象は、各単組・地区港湾をはじめ、支部・分会、あるいは企業単位の組合を含め、可能な限り多くの組織で取り組むこととする。
- (3) 地区港湾単位で取り組むこと。併せて、各職場においては、単組単位で取り組むこと。各単組は、単組単位の取り組みとともに、地区港湾の取り組みの促進のための縦指示に取り組むこと。
- (4) 団体署名用紙は、別添の署名用紙を増し刷りし使用すること。
- (5) 各単組・地区港湾は、それぞれ集約のうえ、全国港湾書記局に期日までに郵送のこと。なお、単組・地区港湾において了解される場合は、全国港湾に直接郵送も可とする。

2. 第37期中央労働委員会労働者委員の推薦するための手続きの取り組みについて

- (1) 8月19日に第37期中央労働委員推薦に関する官報公示予定です。詳細が決まり次第、別途指示する。

以上

<添付> 第37期中央労働委員会労働者委員の公正任命を求める要請書(団体署名)